

団体運営費補助金調査票（表）

補助金名	成田防犯連合会防犯指導員部成田市部会補助金
------	-----------------------

担当課	市民生活部 交通防犯課					実施主体	成田防犯連合会防犯指導員部成田市部会		
科目・事業コード	会計	款	項目	事業			R06 予算額	540	千円
	一般	02	01	14	23	-	1		
新規・継続の別	継続								
補助・単独の別	市単								
補助の種類	団体運営費								
交付開始年度	平成	3	年度	終了予定年度	令和	8	年度		

事業の目的・概要	<p>成田防犯連合会防犯指導員部成田市部会は、地域住民相互の協力により自主防犯意識の高揚をはかるとともに防犯活動を積極的に推進し、もって犯罪のない明るい住みよい成田市をつくることを目的として平成3年から活動している。</p> <p>主な活動としては、成田警察署と合同で行う自転車盗難や電話de詐欺対策としての街頭啓発活動並びに繁華街、公園及び住宅地等における各種パトロールがある。その他にも、空き巣対策としての防犯現地診断や強制わいせつ事案抑止活動など、市民が安全に安心して暮らせる地域社会の実現に向け幅広い活動を行っている。</p>	補助対象事業・補助基準等	<p>(1) 市部会の運営（諸会議・研修会・備品購入等）</p> <p>(2) 市部会の行う事業（防犯広報・啓発活動等）</p> <p>(3) 市部会を構成する各支部への支援事業</p>																					
根拠法令等	<ul style="list-style-type: none"> 成田市補助金等交付規則 成田防犯連合会防犯指導員部成田市部会運営費等補助金交付要綱 	補助	補助基本額540千円																					
留意事項		補助																						
決算内訳	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="3" style="text-align: center;">令和 4 年度決算額 (単位：千円)</th> </tr> <tr> <th style="width: 33%;">収入額</th> <th style="width: 33%;">支出額</th> <th style="width: 33%;">翌年度繰越金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1,591</td> <td style="text-align: center;">1,370</td> <td style="text-align: center;">221</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">収入額の内 自主財源</td> <td style="text-align: center;">市補助金額</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1,071</td> <td style="text-align: center;">520</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">自主財源比率</td> <td style="text-align: center;">繰越金/補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">67.3%</td> <td style="text-align: center;">42.5%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	令和 4 年度決算額 (単位：千円)			収入額	支出額	翌年度繰越金	1,591	1,370	221	収入額の内 自主財源	市補助金額		1,071	520		自主財源比率	繰越金/補助金		67.3%	42.5%		率	額
令和 4 年度決算額 (単位：千円)																								
収入額	支出額	翌年度繰越金																						
1,591	1,370	221																						
収入額の内 自主財源	市補助金額																							
1,071	520																							
自主財源比率	繰越金/補助金																							
67.3%	42.5%																							

団体運営費補助金調査票（裏）

評価項目	内 容	評 価	評 価 理 由
公益性	基本構想、実施計画、個別計画など市の施策の方向性と合致しているか	はい	本会は、地域住民相互の協力により自主防犯意識の高揚をはかるとともに防犯活動を積極的に推進し、もって犯罪のない明るい住みよい成田市をつくることを目的としていることから防犯まちづくり推進計画と合致している。
	市民の利益に寄与することができるか（「はい」の場合、選択式）	はい	ア、地域での住民自治や社会福祉に著しい貢献が期待できる活動
	市民協働を推進する目的があるか	はい	安全なまちづくりには市・市民・事業者がそれぞれの役割を分担し連携・協働する必要がある。
	事業を実施できる団体は他にないか	はい	成田市内の全自治会から推薦された防犯指導員で組織された団体であるため。
必要性	事業の目的・視点・内容が、社会経済情勢や市民ニーズに適合しているか	はい	犯罪の起こりにくい安全で安心して生活できる街づくりはいつの時代も市民に求められている。
	市が関与する必要性があるか	はい	犯罪抑止活動は、市が行うだけでなく、市民等と協働で行う必要がある。
	事業を実施しなかった場合に、大きなマイナスの影響があると認められるか	はい	市の活動だけで防犯指導員の活動がなかったら、地域に密着した犯罪抑止活動が出来なくなる。
	類似の事業はないか	はい	区・自治会から推薦を受け、防犯連合会長及び警察署長から委嘱を受けた防犯指導員で構成されている団体のため、公共性が高く類似の団体はない。
適格性 (妥当性)	団体等の活動内容が、補助目的と合致しているか	はい	公益性や必要性などから合致している。
	団体を支援するに当たり、補助金の交付が適切な手段であるか	はい	区・自治会から推薦を受け、防犯連合会長及び警察署長から委嘱を受けた防犯指導員で構成されているため公益性が高く、市民協働の観点からも市による補助金交付が適切な手段である。
	団体の会計処理や補助金の使途は適正であるか	はい	事業計画書に沿った処理がされている。領収書等により確認が出来る。
	団体の決算における繰越金（剰余金）が補助金の額を超えていないか	はい	令和2年度 繰越金額 220、651円 令和3年度 繰越金額 220、651円 令和4年度 繰越金額 220、651円となり、超えていない。
	対象経費は、規則・要綱等により規定されているか	はい	成田防犯連合会防犯指導員部成田市部会運営費等補助金交付要綱
有効性 (費用対効果)	補助金を交付することによる効果を明確に示すことができる指標等はあるか	はい	パトロール・講習会等の実施回数及び街頭啓発活動の延べ参加人数等により効果を判断することができる。啓発活動等の回数・参加延べ人数（R2：12回・140人、R3：18回・188人、R4：18回・309人）
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	パトロールや各種啓発活動を行うことにより犯罪抑止に繋がるものであり、補助金額に見合う効果はありと認められる。
	事業を継続するうえで、補助は必要不可欠であるか	はい	補助金は、本会の活動費に充てられているため、補助金がないと活動することが困難なため、必要不可欠である。
	補助期間（終期）を設定しているか	はい	令和8年度を終期としている。
最終評価	改善		
評価者 所見	成田防犯連合会防犯指導員部成田市部会の活動は、安全に安心して暮らせる地域社会の実現に必要不可欠であり、行政・市民等がそれぞれの役割のもと、連携・協働して行っていくために今後も継続して補助金を交付する。しかしながら、複数年度にわたり繰越金が生じていることから、改善を図る必要がある。		